

## H27 第28回 操会講演会 講師・演奏者紹介

講師 ほそだ みわこ  
細田 満和子

演題 「グローバル共生社会へのヒント

ー 変化する世界にしなやかに対応する力（レジリエンス）のすすめ ー」



昭和63年に栃木県立宇都宮女子高等学校を卒業し、1992年に東京大学文学部社会学科を卒業。東京大学大学院で博士号（社会学）を取得し、コロンビア大学とハーバード大学で医療社会学や公衆衛生学の研究に従事した。2012年から星槎大学共生科学部教授となり、2013年からは副学長となる。社会学をベースに、医療・福祉・教育の現場での諸問題を当事者と共に考えており、主著書に『脳卒中を生きる意味』（青海社）、『パブリックヘルス』（明石書店）、『復興は教育からはじまる』（明石書店）、『グローバル共生社会へのヒント』などがある。小学生と高校生の二人の娘の母で、イクメン修行中の夫が一人いる。

主な著書より「**グローバル共生社会へのヒント** いのちと健康を守る世界の現場から」

### <内容紹介>

健康やいのちに関するグローバルな諸問題に対して、ローカルに取り組む当事者と、共に生きる社会を創り上げてゆく。

### <目次>

第1章 様々な国の、いのちと健康についての課題(世界の保健医療に関する問題/健康に起因するスティグマ ほか)/第2章 世界の中の日本の医療(ポリオの世界の今/謎に満ちた日本のポリオワクチン接種 ほか)/第3章 世界を結ぶ患者会ネットワーク(脳卒中啓発祭に参加して/障がいや病を持ちながら生きる一フォトヴォイス ほか)/第4章 医療ガバナンス(制度と現場のコンフリクトを越えてーさまざまな立場を繋ぐ役割/大統領のディナーー人々の声を聴くということ ほか)/第5章 フクシマ発、世界へ(子どもを守る大人の活動ー相馬・南相馬再訪/復興の願いは海を越えて ほか)

アトラクション

フルート演奏会 <sup>ほし ゆうこ</sup>  
**星 優子** (フルート) / <sup>そみや ゆうこ</sup>  
そみや ゆうこ (ピアノ)

♪「フルートにおける音楽の変遷 ～バロックからジャズまで～」♪



昭和60年栃木県立宇都宮女子高等学校卒業。武蔵野音楽大学器楽学科フルート専攻卒業。フランスのニース国際音楽アカデミーにてChristian Larde氏に指導を受け、修了演奏会に出演。大学在学中からジャズに興味を持ち、早稲田大学「Swing&Jazz club」に在籍。現在、クラシック、ジャズなど幅広いジャンルで演奏活動を行い、「アサヒ 十六茶」「武田製薬」「オービック」など企業CMの録音、NHK教育番組の音楽録音などにも参加。また朗読劇の舞台やチャップリンの無声映画の音楽担当にも参加している。

東日本大震災復興支援コンサートの主催や、俳優 柴俊夫氏プロデュースの復興支援企画にも参加し仙台や東京で公演を行う。また高齢者施設でのコンサートや障害者青年教室、発達障害児の為の音楽イベントなども企画している。2011年自己のジャズバンド「星優子グループ」でファーストアルバム「Morning Serenade」をリリース。2014年日本を代表するビッグバンド「ブルースカイ」との共演でCD「すい★パラ3」に参加。「星優子フルート教室 東銀座校」、自宅にて「Rim Music School」を主宰。クラシックからジャズまで幅広いジャンルに渡ってレッスンを行っている。

～ 演奏予定曲目 ～

J.S.バッハ	／ポロネーズとバディネリ
モーツァルト	／アンダンテ
ドビュッシー	／シリンクス、月の光
ガーシュイン	／ラプソディー・イン・ブルー
デューク・エリントン	／A 列車で行こう
ビル・エバンス	／ワルツ・フォー・デビー
チック・コリア	／スペイン など